

長房中学校区 地域づくり推進計画

地域の将来ビジョン

多文化・多世代がつながり
みんなが安心して楽しく暮らすまち 長房
～みんなで描く幸福度の高いまちづくり～



目 次

1 はじめに.....	1
2 地域別推進計画について	2
3 地域概要.....	3
(1) 概略.....	3
(2) 特徴	3
(3) 人口	4
(4) 歴史・文化	6
(5) 地域活動	7
(6) 地域資源マップ.....	8
4 地域の将来ビジョン	10
5 アクションプラン	12
(1) アクションプラン一覧.....	12
(2) 優先的アクションプラン【地域情報の発信力の強化】	13
6 令和4年度(2022 年度)地域づくり推進体制	20
7 資料編	21
(1) 地域づくり推進会議参加者	21
(2) 計画の策定経過	22
(3) 長房中学校区(長房町・城山手)の地域づくりに関するアンケート調査....	24

1 はじめに

私たちの長房中学校区には、国史跡船田石器時代遺跡や武蔵陵墓地、およそ1,000匹の鯉のぼりが風に舞う長房ふれあい端午まつりなど、古くからの歴史や文化があります。地域内には大規模団地のほか、令和3年(2021年)には大型商業施設がオープンし、賑わいを見せています。一方、高齢化や児童・生徒数の減少など、多くの地域課題も存在します。

そこで私たちは、令和3年(2021年)6月に地域づくり推進会議(以下「推進会議」という。)を立ち上げました。推進会議では、まず長期的な視点をもって地域のありたい姿として将来ビジョンを決定し、地域における様々な現状や課題を整理しました。その後、地域の将来ビジョンの実現に向けて検討を重ね、具体的な行動計画となる「長房中学校区地域づくり推進計画(以下「推進計画」という。)」を策定しました。

推進計画の策定にあたっては、推進会議での議論を中心とし、そのほかにも地域の活動団体や住民の皆さんなどに参加いただいた「地域づくりワークショップ」や「地域フォーラム」での意見交換などを交えながら検討を進めてきました。

私たちの地域を「みんなが安心して楽しく暮らすまち」にするため、自分たちで取り組んでいきたいことをまとめました。地域の将来ビジョンを実現するためには、1人でも多くの地域に関わる皆さんの参加が必要です。ぜひ、今後の地域づくりに御協力をお願いします。

令和4年(2022年)3月 長房中学校区地域づくり推進会議

2 地域別推進計画について

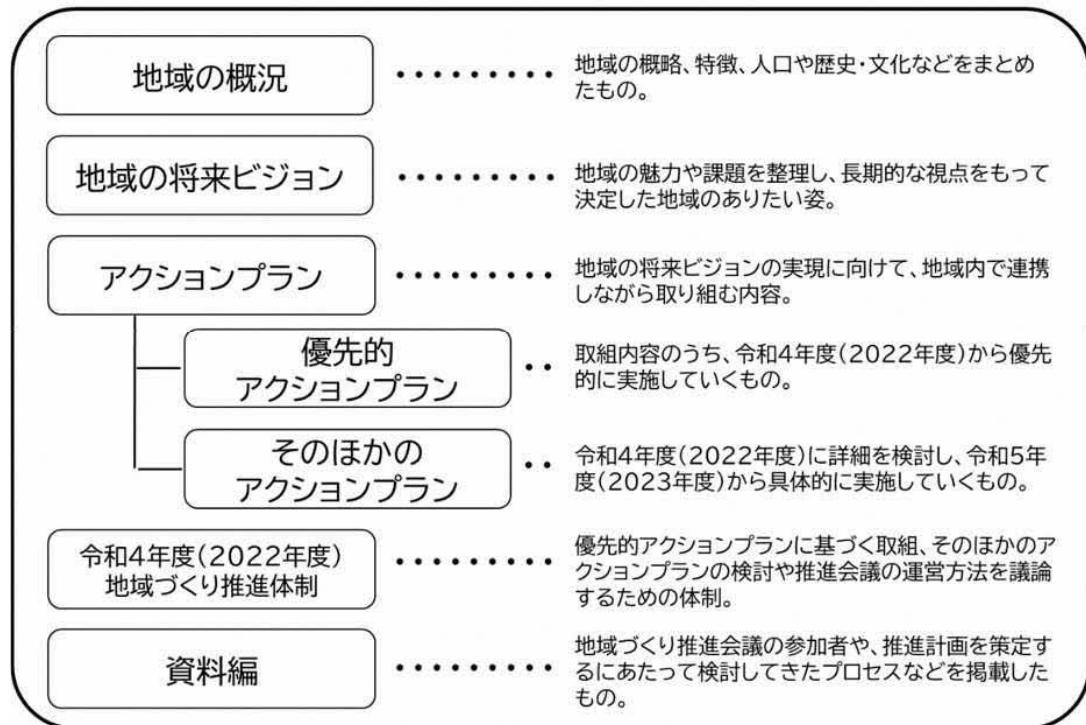
私たちは、「八王子市地域づくり推進基本方針」に基づき、推進会議において検討を重ねながら、この推進計画を策定しました。

推進計画の内容は、地域の概要、地域の将来ビジョン、アクションプラン、地域づくり推進体制などで構成し、計画期間を5年としています。なお、地域を取り巻く環境は大きく変化することも想定されるため、必要に応じて見直しを図っていきます。

地域の将来ビジョンの実現に向けて、地域づくり推進体制のもと、本計画内で整理したアクションプランに基づき取り組んでいきます。

【地域別推進計画の構成】

地域づくり推進計画



3 地域概要

長房中学校区の特徴、人口、歴史・文化や地域活動などをまとめました。詳細は、「長房中学校区地域カルテ」に掲載しています。ぜひ御覧ください。

(1) 概略

長房中学校区※は長房町と城山手の全域から構成され、八王子市西南部に位置しています。南浅川の北側に広がる丘陵地帯です。

住民主体のお祭りも盛んで、長房ふれあい端午まつりなど地域の特色あるお祭りが行われているほか、八王子いちょう祭りにも参加しています。



※該当住所(地図赤枠内)

城山手一丁目全域、城山手二丁目全域

長房町 59~77、87、89~372、376~405、557、567、573、581、588、633~649
687、691~1480、1583~1590、1603~1619、1621~1832

(2) 特徴

■ 自然環境

南浅川沿いの桜並木や武蔵陵墓地の参道のケヤキ並木など、四季を通じて楽しめる自然があります。南浅川沿いには、サイクリングやウォーキングのために整備された「浅川ゆったりロード」があり、市民に親しまれています。



■ 産業

昭和37年(1962年)に建設が開始された都営長房団地への入居が始まった頃、商店街が誕生しました。その後、平成12年(2000年)以降に団地の建て替えが進み、商業・医療・福祉施設がオープンしたことでの歩いて暮らせる生活圏の形成が図られています。

■ 交通

主要公共交通機関はバスです。西八王子駅や高尾駅へ向かうバスは1時間に3~5本程度運行されています。

バス: 西八王子駅、高尾駅、
京王八王子駅、城山手行きなど
電車: 西八王子駅まで徒歩 25~30分程度
高尾駅まで徒歩 35~40分程度



▲コピオ長房

(3) 人口



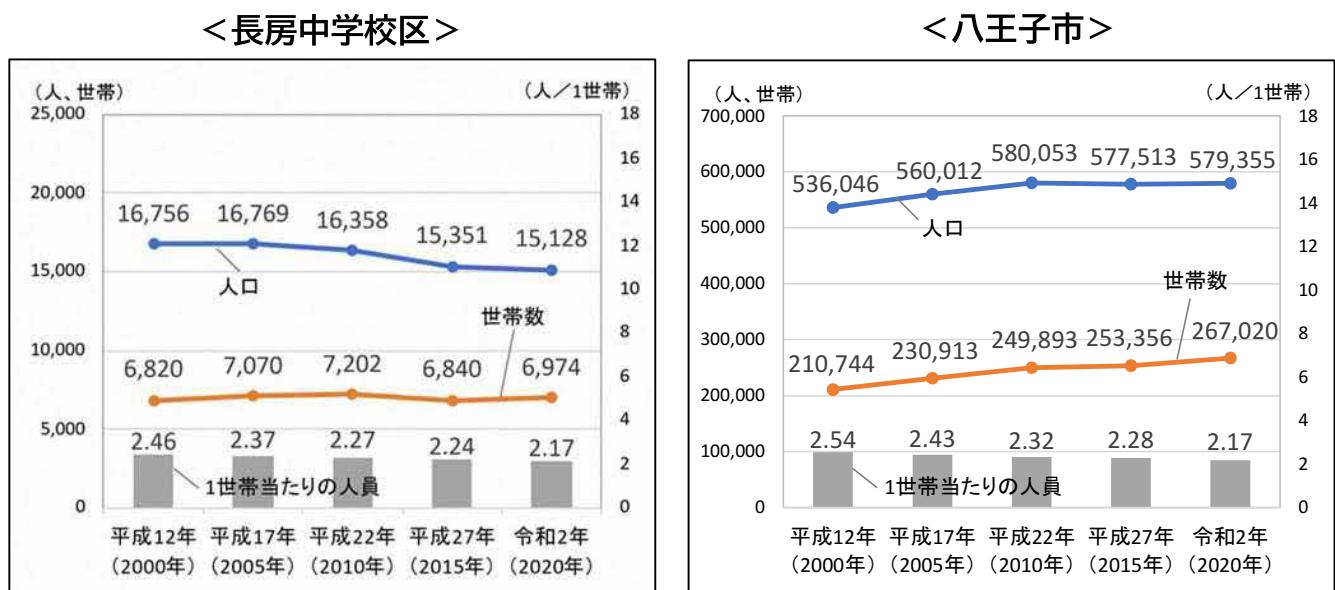
令和2年(2020年)10月1日時点の人口は15,128人で、世帯数は6,974世帯でした。今後、さらに高齢化が進んでいくことが予想されるなか、伝統ある地域の行事や団体活動の持続可能性を考えていく必要があります。

以下、長房中学校区の人口や世帯に関する経年の数値※を八王子市全体のものと比較しました。

※ 数値は、通学区域に含まれる町丁目全域の数字を含めています。

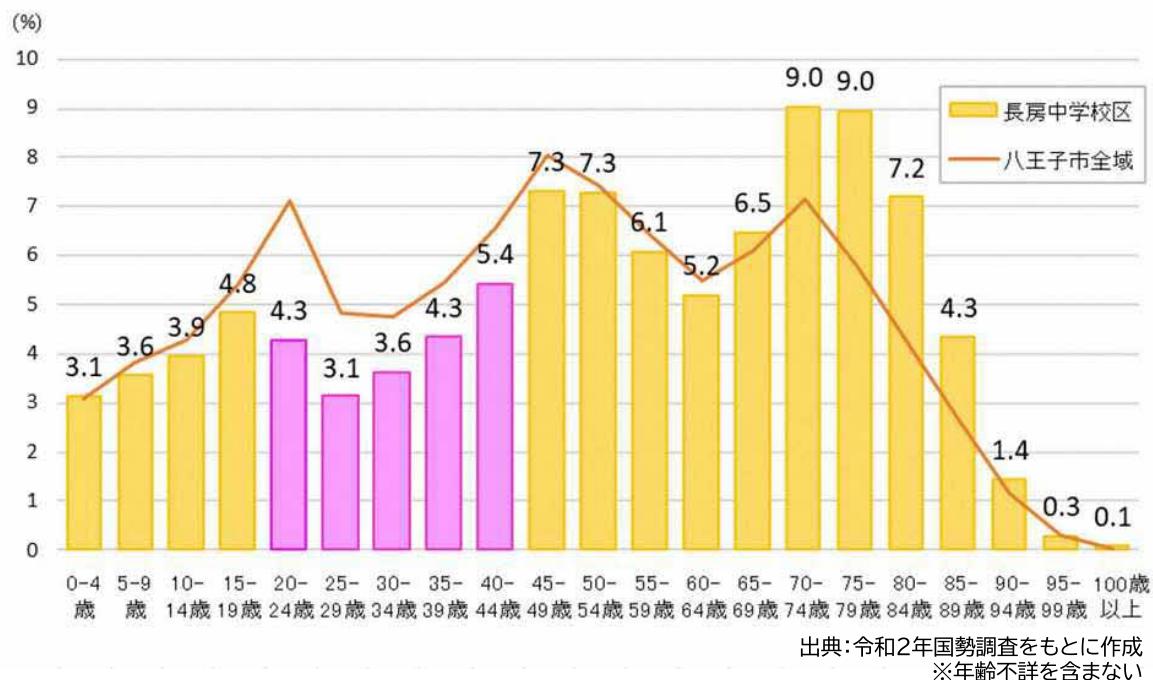
なお、該当住所はP3「3(1)概略」をご覧ください。

■ 人口・世帯数・1世帯当たりの人員の推移

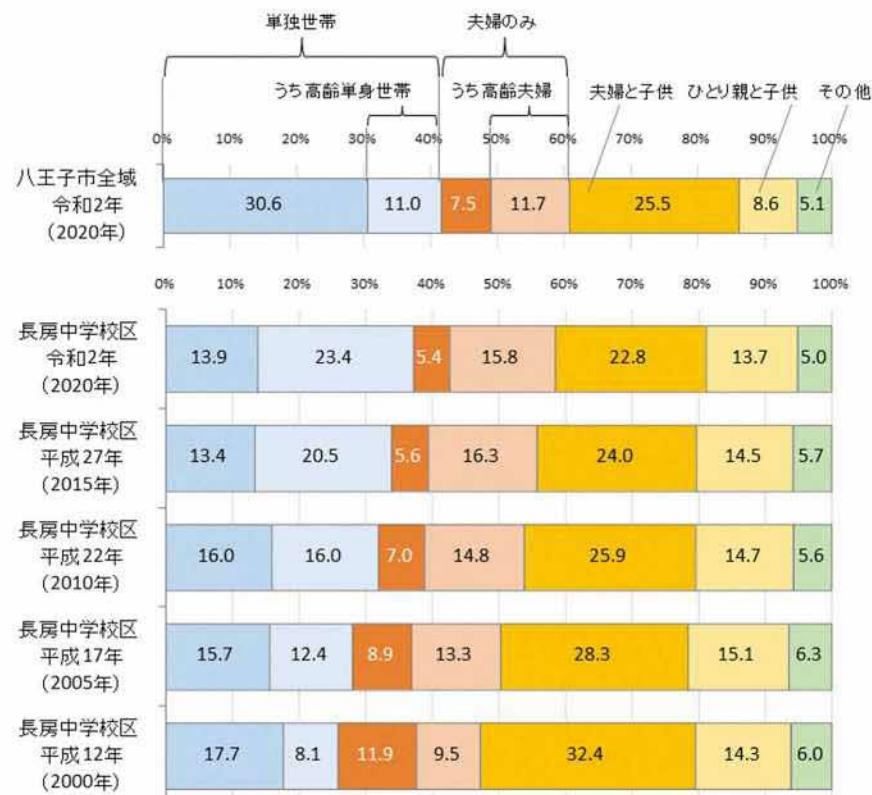


出典:国勢調査をもとに作成

■ 人口構成(5歳階級別人口構成)



■ 世帯の家族類型(構成比)



出典:国勢調査をもとに作成

(4) 歴史・文化

歴史

長房中学校区内には、国史跡船田石器時代遺跡、船田遺跡、中郷遺跡などの遺跡が残されています。また、八王子市の顔に相応しい景観として、武蔵陵墓地や南浅川橋、南浅川の鯉のぼりが八王子八十八景に選ばれました。武蔵陵墓地のうち多摩陵・武蔵野陵は、東日本唯一の天皇陵でもあります。



▲武蔵陵墓地参道のケヤキ並木

そのほか、かつて長房にあった鉄道「御陵線」、陸軍幼年学校、船田の田んぼ、昭和39年(1964年)の東京オリンピックの自転車競技会場など後世に語り継がれる歴史が沢山あります。

文化(祭り、イベント)

地域全体のイベントといえば、長房ふれあい端午まつりです。毎年5月に、端午の節句に合わせて南浅川に約1,000匹の鯉のぼりが風に舞い、累計従事者は約900人、毎年1~2万人が訪れます。また、各町会・自治会単位での催し物も盛んに行われています。夏には納涼祭、秋には敬老のお祝いなど、日頃から地域交流が行われています。



▲長房ふれあい端午まつり

主な地区内の年間行事

4月： 各小・中学校入学式	10月： 横山北地区合同防災訓練
5月： 長房ふれあい端午まつり	11月： 八王子いちょう祭り
6月： 防災訓練(陵南公園)	12月： 年末パトロール
7月： 納涼祭、夏祭り	1月： どんど焼き、もちつき大会
8月： 納涼祭	2月： 稲荷神社初午祭
9月： 敬老会または敬老の集い	3月： 各小・中学校卒業式

(5) 地域活動

長房中学校区では、様々な地域団体や住民が活発に活動しています。本ページでは、主な団体等について紹介しています。

● 町会・自治会

各町会・自治会では、行事の開催や防災訓練の実施等、様々な活動をしています。長房中学校区の特徴としては、「支え合いネットワーク(地域の見守り体制づくり)」の運営があります。町会・自治会の枠を超えて地域全体で連携し、65歳以上の高齢者の見守りや安否確認の活動を行い、安心して住み続けられる地域として活動しています。

● 青少年対策地区委員会(以下「青少対」という。)

青少対では、クリーン活動をはじめとした様々な活動を行っています。また、長房中学校区の活動として、標語募集や三校地域交流会等を行っています。子どもや青少年について情報交換を行う「地域研修会」を開催し、地域と学校のつながりを支えています。



▲青少対健全育成キャンペーンの標語

● 放課後子ども教室

長房小学校、船田小学校で平日(月～金)に開催され、自由遊びの機会や自由学習環境を提供しています。長房小学校は、地域の有志で運営しています。



▲長房小学校の放課後子ども教室

● 長房ファーム

長房ファームとは、長房小学校に隣接する地域ぐるみで野菜の栽培を行う畑のことです。子ども、保護者、教員をはじめとし、学校運営協議会、地域住民、高齢者あんしん相談センター長房などが関わり、多世代で交流しながら野菜を育てています。



▲長房ファームの入口

● サークル活動

長房市民センターや長房ふれあい館では、スポーツ、武道、音楽、アート、料理等に関する様々なサークル団体が活動しています。詳細は、長房住民協議会や長房ふれあい館のホームページでご覧いただけます。

● 高齢者サロン(「ふれあい・いきいきサロン」「自主サロン」)、シニアクラブ

高齢者サロンが8団体、シニアクラブが8団体あります。各サロンでは、月に1・2回程度の活動を行っており、各シニアクラブでは、知識や経験を生かした地域貢献活動などに取り組んでいます。なかには、地域と連携したハロウィンなどを開催している団体もあります。

(6) 地域資源マップ

おがぶさー

一地域資源マップ

長房中学校区には、自然、歴史、お店など、地域の宝がたくさんあります。
地域資源マップ片手に、お散歩しませんか。



1 御陵線の橋脚



昔長房を走っていた御陵線の橋脚が残っています。 …P24

2 幼年学校跡地の長房団地



1944年から1945年には陸軍幼年学校がありました。 …P24

3 船田の田んぼ



長房団地造成前の船田には田んぼが広がっていました。 …P25

4 1964年跡地の跡地



1964年の東京五輪で自転車競技が開催され



災害時の避難場所 …P22

- ① 陵南公園
- ② 長房小学校
- ③ 船田小学校
- ④ 長房中学校
- ⑤ 富士森高等学校
- ⑥ 長房市民センター

地域とつながるお店 …P26-27

- ① 和氣
- ② フィノッキオ
- ③ 寿司一心
- ④ EBINOKAKATO
- ⑤ はる太郎
- ⑥ お菓子の工房 ひろ
- ⑦ GUARDA 楽
- ⑧ ~ウツチュム~ Taste of Tibet
- ⑨ チェヂュ
- ⑩ 梅屋蒲鉾店



1964年五輪会場
跡地の陵南公園



東京五輪では、陵南公園で開催されました。…P25

5 武藏陵墓地
(多摩陵・武藏野陵)



大正天皇、昭和天皇が眠る
東日本唯一の天皇陵です。…P1

6 長房ふれあい
端午まつり



毎年5月になると、浅川沿いが
賑わいます。…P3

7 長房ファーム



長房小学校では、地域ぐるみで
畑を運営しています。…P23

4 地域の将来ビジョン

推進会議などでありたい姿について検討を行い、以下の地域の将来ビジョン(目標)を掲げました。

長房中学校区の将来ビジョン

多文化・多世代がつながり みんなが安心して楽しく暮らすまち 長房
～みんなで描く幸福度の高いまちづくり～

◇ 将来ビジョンに込めた思い

「多世代交流／多文化・多世代」、「つながり」、「安心・安全」、「幸福」等のキーワードをもとに、地域に関わるあらゆる人たちが安心して暮らすことのできる地域を皆でつくっていきたいという思いから将来ビジョンを決定しました。

魅力と課題

【魅力】

(ア) 既存コミュニティに関すること

- ・季節のイベントやお祭りが多い
- ・各団地の号棟ごとに自治会長があり、町会・自治会活動が盛んである

(イ) 暮らしに関すること

- ・自然と便利さ(買い物・病院等)が両立している
- ・駅までのアクセスが良い
- ・のどかで住みやすい

(ウ) 地域施設に関すること

- ・コピオ長房の誕生により、住民が集う場所ができた
- ・古くからの商店街がある

(エ) 歴史・文化に関すること

- ・国史跡船田石器時代遺跡や南浅川橋など、古くからの歴史がある

(オ) 自然・四季に関すること

- ・山、川、桜並木などがあり自然豊かである
- ・公園が多く、緑が多い

【課題】

(ア) コミュニティの希薄化

- ・新しい住民との関わりが少ない
- ・高齢者の孤立化が進行している

(イ) 交流機会・居場所の不足

- ・多世代交流の機会や場所が少ない
- ・町会・自治会に加入している人しか参加できないイベントがある

(ウ) マンパワーや活動の担い手の不足

- ・地域活動への参加方法が分からぬ
- ・60代が地域活動にうまく参加できていない傾向にある
- ・次世代の地域活動を担う人材が不足している
- ・小・中学校において地域の歴史などを教える人材が不足している

(エ) 施設整備の不足

- ・身边に安全・安心に避難できる場所が少ない(学校など)
- ・街路灯や公園のトイレが少ない

(オ) 情報発信・共有の不足

- ・地域情報の発信をしているものの地域住民に伝わっていない
- ・世代によって情報収集の媒体が異なるため、情報発信の工夫が必要
- ・若い世代は広報や回覧板を見ないため、地域情報を入手しにくい
- ・個々の地域情報の発信には限界があり、連携して行う必要がある

(カ) 災害時の対応

- ・身边な避難場所が少ない
- ・都営団地では高齢化もあり、在宅避難者が多いことが想定される

※ 魅力と課題は、長房中学校区(長房町・城山手)住民アンケートの結果や推進会議での主な検討内容を項目ごとに整理したものです。

地域づくりを進めるうえでは、今ある魅力を活かしながら課題解決に向けて取り組んでいく必要があります。これらを踏まえ、住民主体で無理なく楽しく進めていける取組について検討しました。

5 アクションプラン

地域の将来ビジョンの実現に向けて、地域主体、また地域と行政が協働しながら課題解決に取り組んでいくためのアクションプランを定めました。

アクションプランは、令和4年度(2022年度)から、地域主体で取り組んでいくものを優先的アクションプランとして取組概要などを決定しています。

そのほかのアクションプランについては、今後取り組んでいく候補として、令和4年度(2022年度)に具体的な検討を進めていきます。

(1) アクションプラン一覧

【優先的アクションプラン】

● 地域情報の発信力の強化 ⇔課題(才)

- ① 地域施設を活用して長房の地域情報を発信する
- ② SNS を活用して長房の地域情報を発信する
- ③ 地域イベント・行事で長房の地域情報を発信する

※ ①～③のアクションプランを連動させながら、地域全体で推進していきます。

◇ 優先的アクションプランの実施理由

世代によって情報の取得手段が異なるため、得られる情報量に差が生まれ、届けたい対象の方に情報が届いていません。そこで、より多くの方に情報を伝えられるよう、これまでとは違う方法での情報発信を行っていきます。

【アクションプラン】

● 地域コミュニティの活性化 ⇔課題(ア)、(イ)

- ・ 新旧問わず住民同士のつながりをつくる「あいさつ運動」に取り組む
- ・ 多世代が参加・交流できる地域合同のスポーツ大会を開催する
- ・ 世代が気軽に立ち寄れる交流の場をつくる

● 地域の担い手の育成 ⇔課題(ウ)

- ・ 長房の地域づくりを担うリーダー育成講座を開催する

● 地域の防災力の向上 ⇔課題(工)、(カ)

- ・ 身近に避難できる防災拠点・避難場所を整備する
- ・ 太陽光発電による蓄電池を地域内に整備する

● 地域ニーズに応じた施設整備 ⇔課題(工)

- ・ 公園にトイレを整備する
- ・ 夜間暗い道路に街路灯を増設する

(2) 優先的アクションプラン【地域情報の発信力の強化】

①地域施設を活用して長房の地域情報を発信する



取組概要/進め方

【取組概要】

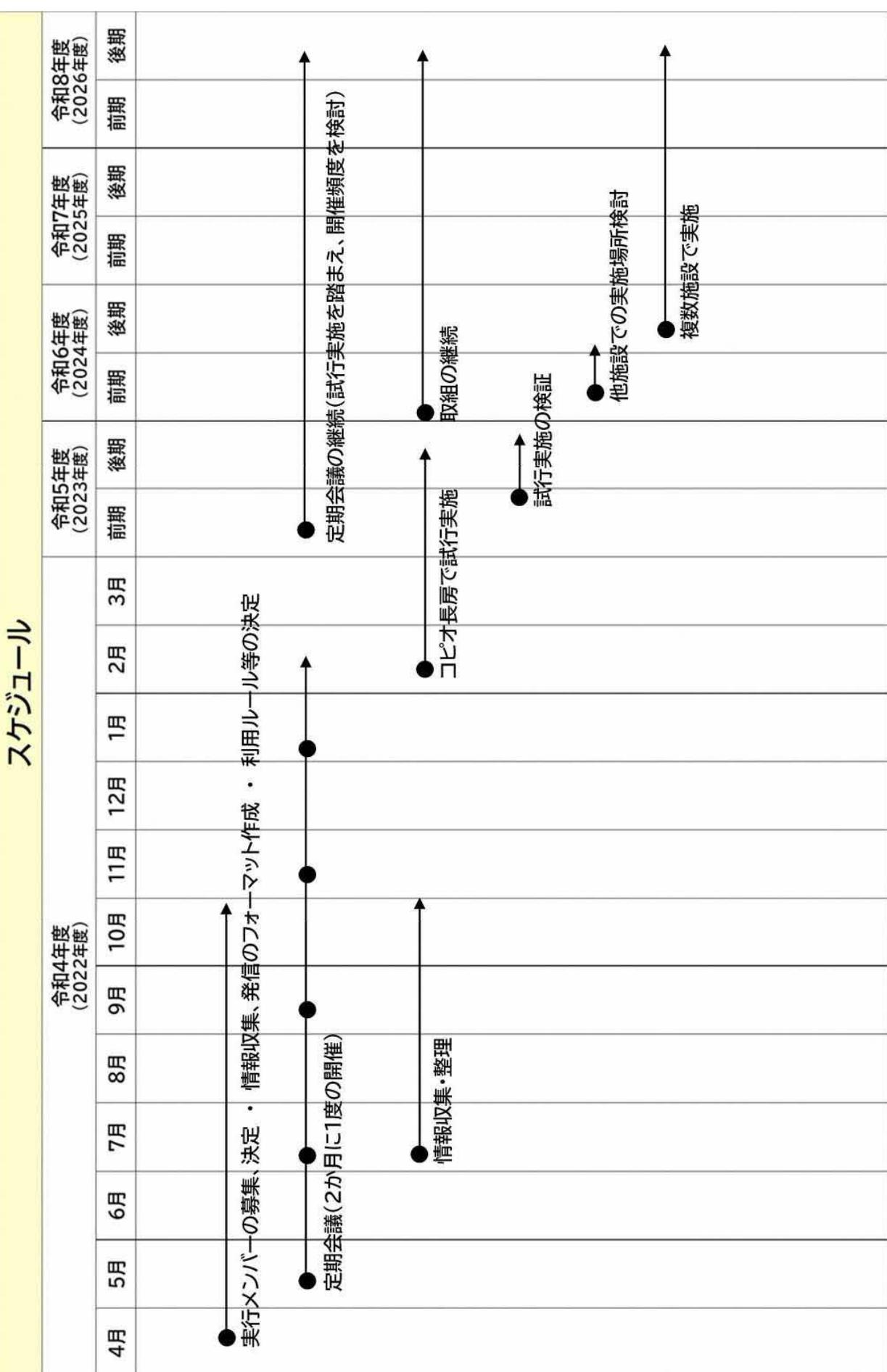
各団体の情報を地域に効果的に発信するため、多くの人が集まる地域施設で情報発信する

- まずはコピオ長房で地域内の様々な取組を定期的に発信する
 - ・ コピオ長房の設備を活用して発信する(スクリーンが利用可能⇒記録映像の上映やパネルも展示可能)
- コピオ長房で実施後、そのほかの施設を活用した情報発信も展開する
- 地域のカラーを決めて、目につくデザインで発信する(チラシ等の色を統一する等)

【進め方】

- コピオ長房でできること、利用ルールを確認し、推進会議で共有する
 - ・ 利用できる場所や設備、発信可能な様式等
- 情報収集、発信のフォーマットをつくり、推進会議で共有する
- 地域情報の発信元(活動団体等)の情報を整理する
 - ・ 各団体からコピオ長房で発信したい情報を出してもらう
- 地域情報を発信ができる施設とそれぞれの利用情報(費用・掲示・配布ルール等)の一覧を作成する
 - ・ 各団体から発信可能な場所や媒体の情報を出してもらう

ターゲット/対象	担い手/協力者
<ul style="list-style-type: none"> ● 長房地域の住民 <ul style="list-style-type: none"> ・ 親子(子育て世代) ・ 現役世代 ※今後の担い手として期待 ・ 高齢者等 <p>※ 年齢層によって内容や発信の仕方を工夫する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外国籍の人 	<p>【担い手】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コミュニティタウン長房(コピオ長房との窓口) ● 情報集約・情報発信、発信フォーマットづくりの主体として動くことができる人(事務局機能) <p>【協力者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 若年層を中心とした多世代との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学生・高校生・大学生(ボランティア部等)/児童館/ボイスカウト/青少対/青少年育成団体 ● 外国籍の人(近隣の料理店など) ● SNS やパソコンが得意な人 <ul style="list-style-type: none"> ・ 発信する際に使う映像を編集してもらう
発信内容	どこで/いつ/頻度
<ul style="list-style-type: none"> ● 活動団体の情報 <ul style="list-style-type: none"> ・ 団体イベントの告知/求人/団体の活動報告 ● 地域のイベント情報 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域イベントの告知/スタッフ募集/結果報告 ● 地域のお店情報 <ul style="list-style-type: none"> ・ 割引クーポン等/お得情報/弁当の配食サービス ● 地域の名所・風景・インスタ映えスポット <ul style="list-style-type: none"> ・ 東浅川など桜の名所/子どもが楽しめる要素 ● 地域の防災情報 	<ul style="list-style-type: none"> ● ターゲットに応じて情報発信する場所を検討 ● 商業施設 ※個人商店も <ul style="list-style-type: none"> ・ コピオ長房(コピテラス・情報発信スペース等)/コンビニ/スーパー(コーチ・アルプス・カインズ等)/移動スーパー/飲食店(居酒屋等) ● 医療施設、薬局等 ※主に高齢者向け ● 公共施設 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民センター/長房ふれあい館/シルバー見守り相談室/教育施設(学校・児童館・保育園・幼稚園) ● その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 町内会の掲示板/団地集会所・エレベーター/寺
開始時期/スケジュール	必要な物資・資材など
<ul style="list-style-type: none"> ● 4月から開始 <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期会議を開催 ・ プレイイベントを開催(親子で参加できるもの) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 二次元コード、デジタルサイネージの活用



②SNS を活用して長房の地域情報を発信する



取組概要/進め方

【取組概要】

より多くの地域住民に地域情報を届けるために、SNS を活用して地域情報を発信する

- SNS に使い慣れていない人や団体向けに使い方教室を開催する
 - ・ 講師は若者(大学生がスマホ教室を提案)
 - ・ 地域情報の発信ルール(個人情報は掲載しないなど)を決める
- 地域で SNS を運用する
 - ・ 地域専用の SNS アカウントを開設(地域既存の SNS との連携含む)
 - ・ 各団体が紙媒体などで持っている既存の情報を収集する
 - ・ SNS の使い方マニュアルや投稿ルールを作る
 - ・ 主な投稿者は、地域情報を発信したい団体や学生、若者(地域内の学校との連携を検討)

【進め方】

- 中心メンバーを決める※情報発信したい人
- SNS の使い方教室や運用の詳細を検討する(誰が、誰に向けた、どのような内容にするか)
- SNS の使い方マニュアルや地域情報の発信ルールを決める
- 具体的なスケジュールを決める(いつ、どこでやるか)

ターゲット/対象	担い手/協力者
<ul style="list-style-type: none">● SNS の使い方に慣れていない住民や団体● 長房中学校区の住民(回覧板を見ない人、若者)	<p>【担い手】</p> <ul style="list-style-type: none">● 運営主体は、各団体や地域からやりたい人を募る<ul style="list-style-type: none">・ 推進会議メンバーが募集する・ 機器操作や SNS が得意な人材・ 写真、画像加工、文章書くのが得意な人 <p>【協力者】</p> <ul style="list-style-type: none">● SNS や WEB が得意な地域の方が支援● 地域の学生
発信内容	どこで/いつ/頻度
<ul style="list-style-type: none">● 楽しい内容(SNS は楽しいことを発信する場)<ul style="list-style-type: none">・ まずは地域イベントから始める● 学校行事<ul style="list-style-type: none">・ 各学校の展覧会/地域と学連協の連携等● カテゴリーをつくる<ul style="list-style-type: none">・ スポーツ活動/習いごと活動/イベント/防犯/回覧板情報等	<ul style="list-style-type: none">● 集まる場所の確保<ul style="list-style-type: none">・ 地域団体の施設などを借用する● 使用する SNS の選定(届けたい人のいる SNS を活用)※SNS の運用について<ul style="list-style-type: none">・ LINE@ から始める
開始時期/スケジュール	必要な物資・資材など
<ul style="list-style-type: none">● 投稿スケジュールを作成する<ul style="list-style-type: none">・ 投稿スケジュール(誰が、いつ、頻度)を作成することで継続的な SNS 運用につながる● 5~7月頃に実行メンバーを募集し、決定する● 10月頃から SNS の試行運用開始	<ul style="list-style-type: none">● SNS 運用における環境や機器整備<ul style="list-style-type: none">・ 共通メールアドレスの取得等

スケジュール																	
	令和4年度 (2022年度)			令和5年度 (2023年度)			令和6年度 (2024年度)			令和7年度 (2025年度)		令和8年度 (2026年度)					
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	前期	後期	前期	後期	前期	後期
● タスク整理※1																	
	● 定期会議(2か月に1度の開催)※2																
		● 実行メンバーの募集、決定															
			● マニュアルづくり														
				● 各団体の既存情報収集													
					● SNS の試行運用開始 ※3												
						● 検証											
							● SNS の本格運用開始										
								● SNS 利用の周知方法の検討									
									● SNS の使い方講座開催								

備考

- ※1 タスク整理(SNS を活用する目的の再確認/ターゲット設定の明確化/情報の発信範囲)
- ※2 定期会議の場でプランニング(ネタ収集/投稿プラン検討/スケジュールの整理)
- ※3 投稿制作、効果検証を含む

③地域イベント・行事で長房の地域情報を発信する

8
8~8

取組概要/進め方

【取組概要】

地域住民が地域活動やイベント・行事への参加を促すため、地域のイベント・行事の集客力を活用して、地域情報を発信する。

- 地域情報マップと地域情報を紹介するチラシを配布する
 - ・ 各団体の情報を地域に効果的に発信するために、地域の人が集まる地域のイベント・行事で発信する
 - ・ 地域情報のチラシは、「地域施設を活用して長房の地域情報を発信する」で作成する制作物を活用する
- 既存のイベント・行事の集客力を高め、地域情報の発信力を高める
 - ・ 若者視点(若者が楽しみながら運営を担うこと)で、既存イベント・行事をアップデートする
 - ・ イベントや行事の運営経験や知恵を次世代に教え、つないでいく(多世代交流にもなる)

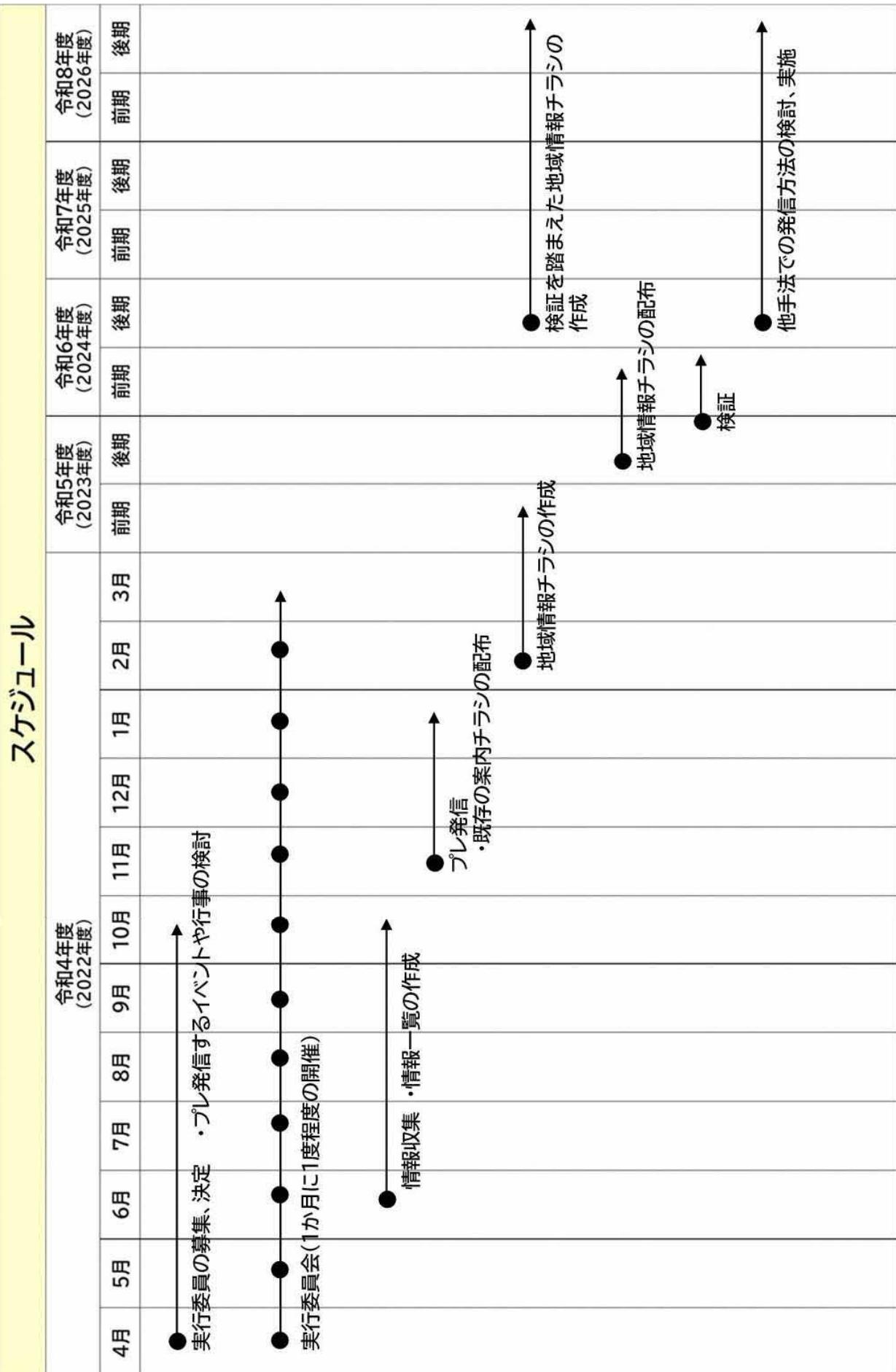
【進め方】

- 実行委員会をつくる
 - ・ イベントや行事の一覧、情報マップを作成し、各イベントや行事での配布を担う実行委員会を組織する
 - ・ 新しい人や多世代が参加するメンバー構成にする
- 長房中学校区のイベントと行事の一覧を作成する
 - ・ 地域情報の発信の場として機能する年間のイベントや行事の情報を整理する
 - ・ 各イベントや行事の運営者も整理する(様々な団体や個人が重複している)
- まずは取り組み易いイベント・行事を活用して、お試しで実施する
 - ・ 既存の案内チラシの配布やパネル展示、高齢者サロン等の体験コーナーを設ける
- 長房中学校区のイベントや行事の地域情報マップを作成する
 - ・ 年間のイベント、行事の情報(活動の中心メンバー、開催場所等)を紹介するマップを作成する

ターゲット/対象	担い手/協力者
<ul style="list-style-type: none">● 長房中学校区の地域情報が届いてない人/一部の情報しか届いてない人 <p>※ 各イベント・行事に参加する人を対象とし、様々なイベントや行事で発信することで、情報接点を増やす</p>	<p><u>【担い手】</u></p> <ul style="list-style-type: none">● 実行委員会<ul style="list-style-type: none">・ 運営には多世代の協力者を募る・ 大学生/中高生(大学生→中高生に紹介) <p><u>【協力者】</u></p> <ul style="list-style-type: none">● 地域の各団体<ul style="list-style-type: none">・ シニアクラブ/町会(長房には12町会ある)/自治会/商店街/サロン等● 得意分野を持つ人に協力してもらう<ul style="list-style-type: none">・ ポスター制作などが得意な人
発信内容	どこで/いつ/頻度
<ul style="list-style-type: none">● 長房中学校区のイベントや行事の情報<ul style="list-style-type: none">・ 年間のイベント・行事を項目ごとに整理する <p>※ 項目:場所/参加者属性/開催日・期間等</p> <ul style="list-style-type: none">● お店の情報、おすすめ情報 <p>※ イラスト、写真、特典などを中心に構成</p> <ul style="list-style-type: none">● 地域情報(回覧板、SNS タウンニュース等と連動)● 推進会議の活動	<ul style="list-style-type: none">● ターゲットに応じて、情報発信に取り組むイベントや行事を検討する <p>※ 地域住民が広く参加できるイベントが良い</p> <p>※ 検討したイベント一覧は次ページ参照</p>
開始時期/スケジュール	必要な物資・資材など
<ul style="list-style-type: none">● 4~6月頃に実行委員会を募集し、メンバー決定● 11月頃にプレ発信する	<ul style="list-style-type: none">● 都などの補助を活用

■ 主な地域イベント・行事一覧

どこで/いつ/頻度	
1月	<ul style="list-style-type: none"> 初詣、どんど焼き ➤長房の町会・自治会(中郷町会・原宿町会など) もちつき大会 ➤川があるエリアで行われる
2月	<ul style="list-style-type: none"> 豆まき、卓球大会 長房ふれあいウォーク
3月	<ul style="list-style-type: none"> ひなまつり ➤置く場所がないけど見てほしい雛人形が集まる グランドゴルフ大会 ➤70名くらいが参加年2・3回／若かったで賞がある
4月	<ul style="list-style-type: none"> お花見 ➤並木の提灯をつける作業がある
5月	<ul style="list-style-type: none"> 長房ふれあい端午まつり ➤4月頃からこいのぼり
7・8月	<ul style="list-style-type: none"> 納涼祭
9月	<ul style="list-style-type: none"> 長房ふれあいウォーク
10月	<ul style="list-style-type: none"> はちゃめちゃハロウィン大冒険 高齢者の昼食交流会(民生委員主導)
11月	<ul style="list-style-type: none"> あるけあるけ大会 ➤50名くらいが参加／10km歩く 八王子いちょう祭り
12月	<ul style="list-style-type: none"> クリスマス会
その他	<ul style="list-style-type: none"> 不用品交換会(自治会合同) カラオケ、踊り、大bingo大会などのイベントがたくさんある(例えば、長房ふれあい端午まつりのなかでこれらの催し事が開催される)



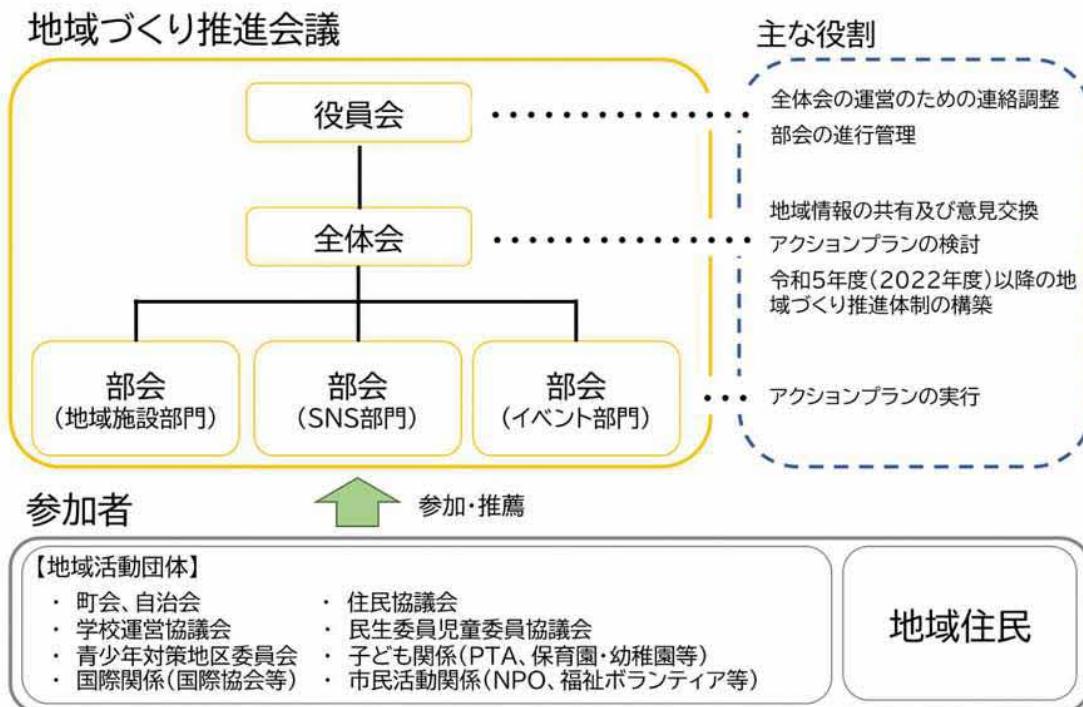
6 令和4年度(2022年度)地域づくり推進体制

地域づくりを進めていくうえで重要な役割を担う推進会議は、多世代・多分野にわたる地域の活動団体や住民が参画し、自分たちでやりたいことを実現していく『地域のプラットフォーム』となることを目指していきます。

令和4年度(2022年度)地域づくり推進体制は、以下のとおりです。地域の活動団体や住民がつながりを持ち、協力し合いながら取り組んでいきます。

令和5年度(2023年度)以降の体制は、アクションプランとともに検討し、決定していきます。

【令和4年度(2022年度)地域づくり推進体制】



7 資料編

(1) 地域づくり推進会議参加者

(五十音順)

氏名	所属及び役職等
淺井 祐子	長房中学校PTA 副会長
宇田 友子	民生児童委員第12地区 会長
大田原 栄里花	元長房小学校PTA 会長
大塚 英生	長房西保育園 園長
鈴木 比呂志	長房ファーム 代表
坂本 博美	元長房中学校PTA 会長
田中 洋子	八王子国際協会 理事
塚本 吉紀	長房中学校学校運営協議会 会長
西山 典明	都営西アパート連合自治会 会長
野副 弘毅	長房中学校PTA本部役員
長谷川 優里	長房小学校PTA 副会長
藤原 英行	船田小学校PTA 副会長
本堂 房雄	長房小学校学校運営協議会 委員
松葉 浩充	長房地域住民協議会 会長
森 秀三	青少年対策長房地区委員会 会長
山陰 秀子	ひまわりサロン長房 代表
山中 馨	市民活動協議会 委員
渡辺 隆男	長房小学校放課後子ども教室「すまいる」

(2) 計画の策定経過

会議名称	開催日程	開催場所等	主な検討事項
第1回 地域づくり 推進会議	令和3年 (2021年) 6月26日(土)	長房小学校 会議室	<p><u>事前説明</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり推進事業について ・令和3年度(2021年度)の活動概要 <p><u>オリエンテーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進会議等の検討内容及びスケジュール ・地域カルテ作成までの流れ ・地域の現状共有 ・中学校区別 WS の振り返り ・「活動内容」、「課題」、「展望」の共有 <p><u>地域づくり推進会議の運営方法</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進会議の運営方法に関する意見交換
第2回 地域づくり 推進会議	令和3年 (2021年) 7月11日(日)	長房小学校 プレイルーム	<p><u>地域カルテ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・掲載項目の検討 ・地域固有ページの説明 <p><u>地域別推進計画</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来ビジョンの説明及び意見交換 ・アクションプランの説明及び意見交換
第3回 地域づくり 推進会議	令和3年 (2021年) 10月3日(日)	長房ふれあい 館 会議室	<p><u>オリエンテーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生との意見交換 <p><u>地域カルテ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・掲載情報の検討 ・地域固有ページの検討 ・アンケート概要の検討 <p><u>地域別推進計画</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクションプランに関する意見交換 ・優先的に取り組む分野の投票 <p><u>地域づくり推進会議の運営方法</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度(2021年度)における推進会議参加者の決定 ・推進会議と地域団体との連携に関する説明
第4回 地域づくり 推進会議	令和3年 (2021年) 10月23日(土)	長房小学校 プレイルーム	<p><u>地域カルテ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート内容の検討 ・アンケート実施方法の検討 ・地域固有ページの検討 <p><u>地域別推進計画</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・優先的取組分野の決定 ・優先的アクションプランに関する意見交換 <p><u>地域づくり推進会議の運営方法</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度(2021年度)における推進会議参加者等の確認

会議名称	開催日程	開催場所等	主な検討事項
第5回 地域づくり 推進会議	令和3年 (2021年) 11月6日(土)	長房小学校 プレイルーム	<u>地域カルテ</u> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート内容の決定 ・地域固有ページの掲載項目決定 <u>地域別推進計画</u> <ul style="list-style-type: none"> ・アクションプランの決定 ・優先的アクションプランの検討
地域づくり ワークショ ップ	令和3年 (2021年) 11月27日(土)	長房小学校 体育館	<u>地域別推進計画</u> <ul style="list-style-type: none"> ・将来ビジョンの説明及び意見交換 ・優先的アクションプランの取組概要の検討
第6回 地域づくり 推進会議	令和3年 (2021年) 12月11日(土)	長房小学校 プレイルーム	<u>地域カルテ</u> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果(速報版)の反映検討 ・地域固有ページの作成 <u>地域別推進計画</u> <ul style="list-style-type: none"> ・将来ビジョンの決定 ・優先的アクションプランの具体的な検討 <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> <ul style="list-style-type: none"> ・推進会議の体制に関する説明
地域 フォーラム	令和4年 (2022年) 1月16日(日)	長房 市民センター 体育室	<u>地域カルテ</u> <ul style="list-style-type: none"> ・概要、アンケート結果及び作成状況の説明 <u>地域別推進計画</u> <ul style="list-style-type: none"> ・将来ビジョン及び優先的アクションプランの発表 ・学生提案発表 ・アクションプランの検討
第7回 地域づくり 推進会議	令和4年 (2022年) 2月5日(土)	書面開催	<u>地域カルテ</u> <ul style="list-style-type: none"> ・掲載内容の確認 ・地域固有ページの内容検討 <u>地域別推進計画</u> <ul style="list-style-type: none"> ・計画(案)の内容確認 ・スケジュール、担い手等の検討 <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> <ul style="list-style-type: none"> ・推進会議の運営方法に関する意見聴取
第8回 地域づくり 推進会議	令和4年 (2022年) 3月6日(日)	長房小学校 プレイルーム	<u>地域カルテ</u> <ul style="list-style-type: none"> ・更新及び配布方法等の決定 <u>地域別推進計画</u> <ul style="list-style-type: none"> ・計画の内容確認 ・令和4年度(2022年度)からの取組確認 <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度(2022年度)以降の開催方法の検討

(3) 長房中学校区(長房町・城山手)の地域づくりに関するアンケート調査

■ 調査名

長房中学校区(長房町・城山手)の地域づくりに関するアンケート調査

■ 調査目的

地域の意見を「地域カルテ」などに反映するとともに、「長房中学校区地域づくり推進会議」での検討状況や活動内容の周知

■ 調査設計

(1) 調査対象: 長房中学校区に在住、または関わりがある方

(2) 配布枚数: 約1,250枚

(3) 調査方法: ①アンケート用紙

※長房中学校区地域づくり推進会議参加者が各所属団体等にアンケート用紙を配布し、回収

②インターネット

※二次元コード及び URL から本人が回答

(4) 調査期間: 令和3年(2021年)11月10~26日

■ 調査項目

● 共通項目

(1) 長房中学校区全体に発信したい地域の魅力

(2) 普段の生活のなかで入手したい情報

(3) 地域の役立つ情報の入手方法

● 子ども向け項目 ※項目によって、ご家族が子どもの視点で回答されている可能性があります。

(1) 長房の好きなところ

(2) 長房にあつたら良いもの

(3) 長房にあつたら良い活動

■ 回答結果

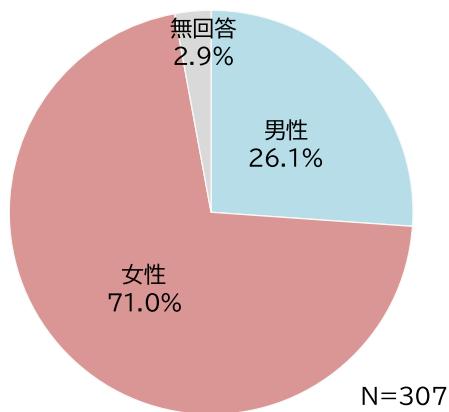
有効回収数: 合計307件(有効回収率24.6%)

回収方法内訳: アンケート用紙による回答:242件

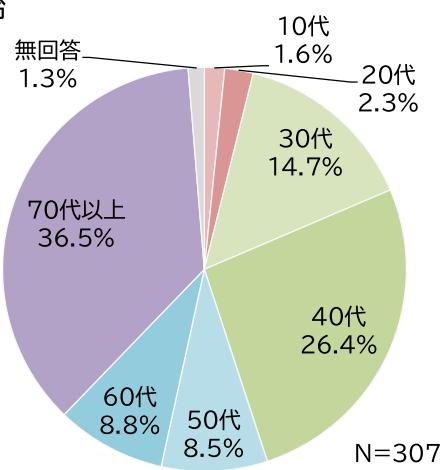
インターネットによる回答:65件

回答者の属性

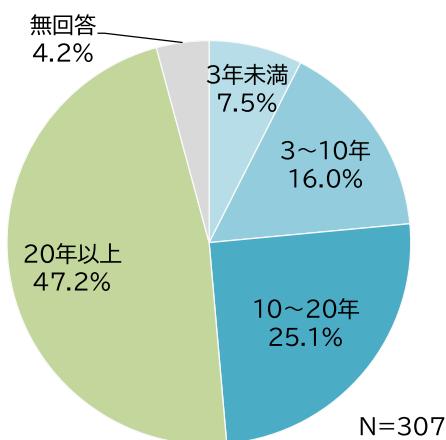
■ 性別



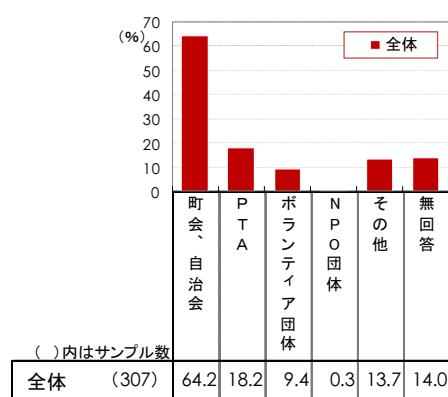
■ 年齢



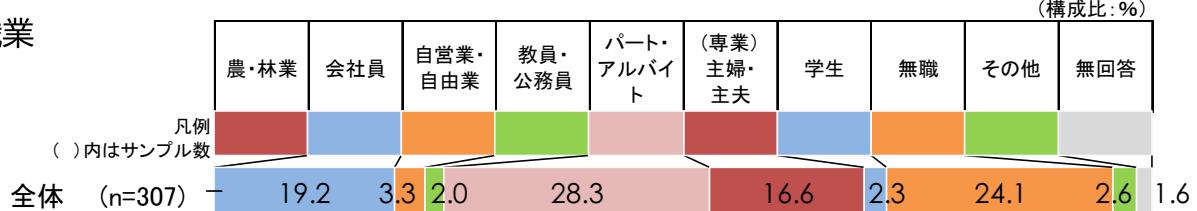
■ 居住歴



■ 所属団体(複数回答)



■ 職業



■ 回答いただいた子ども ※複数の子どもの回答を積み上げ



*割合・構成比の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合があります。

調査結果の概要

【共通項目】

(1) 長房中学校区全体に発信したい地域の魅力

自然に恵まれた環境の中、便利で豊かな暮らしができること、人情味あふれた人が暮らし、地域のイベントや地域の歴史が大切にされていること

魅力については、「自然が豊か」、「四季折々の美しい風景」、「公園が多い」などの【自然・環境】に関することが42.8%と最も高く、次いで「住みやすい」、「のどか」、「便利」、「アクセスが良い」、「住んでいる人が魅力」などの【暮らし】に関することが21.9%となっている。また、「新しい商業施設」、「昔からある商店街」などの【商業施設・お店】が16.7%となっている。

その他として、「国史跡船田石器時代遺跡」や「多摩御陵」などの【歴史】に関する事、「地域の催し」、「散策コース」などが挙げられている。

(2) 普段の生活のなかで入手したい情報

「災害拠点及び避難場所」、「地域の年間行事」の情報のニーズが高い

入手したい情報については、「災害拠点及び避難場所」が53.7%と最も高く、次いで「地域の年間行事」が38.4%、「地域の歴史・文化」が33.2%となっている。

年代別にみると、「公園の配置図」は20～40代の割合が高くなっている。また、「市民活動(サークル・サロン)の状況」は年齢層が上がるにつれて割合が高くなっている。70代以上は38.4%となっている。

その他として、「防犯情報」、「子どもに関するイベント情報」などが挙げられている。

(3) 地域の役立つ情報の入手方法

「地区の広報誌」、「地区情報をまとめたWebサイト」、「SNSでの配信」の順でニーズが高い

情報の入手方法については、「地区の広報誌」が65.8%と最も高く、次いで「地区情報をまとめたWebサイト」が36.8%となっている。

年齢別にみると、「地区情報をまとめたWebサイト」は10～40代の割合が高くなっている。10代は60.0%となっている。また、「地区の広報誌」は60～70代以上の割合が高くなっている。特に60代は92.6%となっている。

その他として、「知人や友人」、「直接」などが挙げられている。

【子ども向け項目】

子ども向けの質問については、小学生未満が25.2%と最も多く、小学生(低学年)が23.1%、小学生(高学年)が16.4%、中学生が18.9%、高校生以上が16.4%という構成であった。

(1) 長房の好きなところ

公園が多く緑が多いこと、お店や楽しめる場所があること、近所の人や友達と親しめること

好きなところについては、「公園がいっぱいある」、「公園が好き」などの【公園】に関することが23.6%と最も高く、次いで、「自然が残っている」、「自然が豊か」などの【自然】に関することが23.0%となっている。

その他として、「人の魅力」、「商業施設・お店」、「祭り・イベント」などが挙げられている。

(2) 長房にあったら良いもの

公園、遊べる場所、学習スペースなど、普段から気兼ねなく居られる場所が欲しい。
スポーツをもっと楽しみたい。お店や飲食店、レジャー施設等、楽しめる場所が欲しい

あつたら良いものについては、「遊具がある公園」、「スポーツ施設」などの【公共施設】に関することが40.3%と最も高く、次いで「すべり台やブランコなどの遊具」、「街灯」などの【設備】に関することが26.2%、「本屋」、「スポーツ用品店」などの【商業施設】に関することが同様に26.2%となっている。

その他として、「体験教室」、「地域を知ることができるマップ」などが挙げられている。

(3) 長房にあつたら良い活動

みんなで楽しむ活動や町を良くする活動へのニーズが高い

あつたら良い活動については、「体験イベント」、「運動会、スポーツ」などの【みんなで楽しむ活動】に関することが80.9%と最も高く、次いで「街のクリーンキャンペーン」、「あいさつ運動」などの【町を良くする運動】に関することが11.7%となっている。

その他として、「地域の歴史等の講座」、「地域の人と関わる機会」などが挙げられている。

回答票

長房中学校区(長房町・城山手)の地域づくりに関するアンケート調査 回答票

1 あなた(回答者)について教えてください

- | | | | | |
|---------------------------|---|------------------|--------------------|--------|
| (1)年齢
(○は一つだけ) | 1. 10代
5. 50代 | 2. 20代
6. 60代 | 3. 30代
7. 70歳以上 | 4. 40代 |
| (2)性別
(○は一つだけ) | 1. 男性 | 2. 女性 | 3. あてはまらない | |
| (3)長房の居住歴
(○は一つだけ) | 1. 3年未満 2. 3~10年 3. 10~20年 4. 20年以上 | | | |
| (4)職業
(○は一つだけ) | 1. 農・林業 2. 会社員 3. 自営業・自由業 4. 教員・公務員
5. パート・アルバイト 6. (専業)主婦・主夫 7. 学生
8. 無職 9. その他() | | | |
| (5)所属団体
(あてはまるものすべてに○) | 1. 町会、自治会 2. PTA 3. ボランティア団体
4. NPO団体 5. その他() | | | |

2 長房中学校区(長房町・城山手)の地域カルテについて

問1 あなたが多くの人に発信したい長房中学校区(長房町・城山手)の魅力を教えてください。
(自由記述)

記載例 美味しいスイーツのお店がある / 写真映えするスポットがある

問2 普段の生活のなかでどのような情報があつたら良いと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------|----------------------|---------------|
| 1. 地域の歴史・文化 | 2. 四季 | 3. 地域の年間行事 |
| 4. 地域団体の活動状況 | 5. 市民活動(サークル・サロン)の状況 | |
| 6. 施設拠点の分布 | 7. 公園の配置図 | 8. 災害拠点及び避難場所 |
| 9. 人口データ | 10. 地域の相談窓口 | 11. その他() |

問3 地域の役立つ情報はどのような方法で入手したいですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------|----------------|--------------------|
| 1. 地区の広報誌 | 2. メール配信 | 3. 地区情報をまとめたWebサイト |
| 4. SNSでの配信 | 5. その他(具体的に:) | |

共通の質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

同居する23歳以下の子様がいらっしゃる方は、2ページ目の質問に引き続きご協力をお願いします。

3 お子様向けの質問について(必要に応じてご家族のご協力をお願いします。)

問1 ご回答いただけるお子様にあてはまる項目を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | | |
|---------|------------|------------|-------|-------|
| 1.小学生未満 | 2.小学生(低学年) | 3.小学生(高学年) | 4.中学生 | 5.高校生 |
| 6.大学生以上 | 7.その他() | | | |

問2 長房の好きなところを教えてください。(自由記述)

【記載例】項目:1. 小学生未満 ※ 数字のみでご回答いただいても構いません。

内容:公園がいっぱいある / 地域のみんなが仲良し

<1人目>

<2人目>

<3人目>

項目:	項目:	項目:
内容:	内容:	内容:

問3 長房にどのようなものがあつたら良いと思いますか。(自由記述)

【記載例】内容:自主学習できる場所がほしい／公園に大きなすべり台がほしい

<1人目>

<2人目>

<3人目>

内容:	内容:	内容:
-----	-----	-----

問4 長房にどのような活動があつたら良いと思いますか。(自由記述)

【記載例】内容:みんなで運動会をしたい／みんなでお花見をしたい／サッカーチーム

<1人目>

<2人目>

<3人目>

内容:	内容:	内容:
-----	-----	-----

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

長房中学校区地域づくり推進計画

令和4年(2022年)3月

発 行 長房中学校区地域づくり推進会議

編 集 八王子市 未来デザイン室

所在地 〒192-8501 八王子市元本郷町三丁目 24 番 1 号

電 話 042-620-7307 FAX 042-627-5939